

**【消費者教育】デジタル時代の消費者教育**  
～18歳までに学ばせたい情報とお金との関わり方～ 開催要項

1 指標との関連 **【学習指導】**

2 ねらい デジタル空間に真偽の定かでない情報があふれ、簡単に様々な取引ができる現在、情報とお金との関わり方を学ぶ必要性が高まっている。小・中・高を通じて、家庭科、社会科、地歴・公民科、総合的な学習の時間・総合的な探究の時間等で、どのようにデジタル時代の消費者教育に取り組むべきかを考える。

3 期 日 令和6年9月2日（月）

4 会 場 倉吉体育文化会館 小研修室1  
倉吉市山根529-2

5 講 師 鳴門教育大学  
教授 坂本 有芳 氏 （文部科学省消費者教育アドバイザー）

6 日程及び研修内容

時 間	研 修 内 容
13:00～13:30	受付
13:30～13:40	開会・諸連絡
13:40～14:50	講義 「デジタル社会に対応した消費者教育」
14:50～16:15	演習 「消費者教育を模擬体験 ～消費者庁作成教材を用いて～」
16:15～16:30	まとめ・閉会

7 その他

○本研修は、Google Classroomを活用して実施する（資料掲載のみ）。

- ・実施にあたっては、本センターホームページに掲載されている「令和6年度 研修参加マニュアル<研修前>」を参照する。
- ・Google Classroom「消費者教育」に、開催期日1週間前までに入室する。入室する際は、クラスコード「6ta5wqn」を入力する。
- ・研修資料は、開催期日3日前に研修用Google Classroomのストリームに掲載されるので準備する。
- ・学校で使用している名札を持参する。